Peace
Through Service
奉仕を通じて平和を

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

5 2012-2013 May vol.11

国際ロータリー 第2660地区
2012-2013年度ガバナー
高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

「育もう未来の力を ～飛躍～」

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

5 2012-2013 May vol.11

CONTENTS

『SAKUJI 作戦』について …… 1
2012-2013年度 IM第7組報告「IMと絆」…… 2
米山奨学生終了者 終了式・歓送会 …… 3
2012-2013年度 第2回クラブ国際奉仕委員長会議 報告…… 4
青少年交換 東京研修旅行 …… 5
あつまっ会 報告 …… 6
ロータリー財団情報 …… 7
災害支援プロジェクト報告（第23回） …… 8
米山奨学委員会 / ロータリー財団 …… 10
2013年3月度 会員数･出席報告 …… 11
敬弔 / お知らせ …… 12
文庫通信…… 13

『SAKUJI作戦』について

国際ロータリー第2660地区 ガバナー
高島 凱夫

皆様方には、折りにふれお話しを致して参りましたが、国際ロータリー理事会は2015年6月末までに、現在約121万人の会員数を130万人にする決議を致し、本年を初年度として純増3%を掲げました。田中作次RI会長は、日本の責任として1万人を達成したいと要望をされています。

日本のロータリアンとして、この計画実現に向けての活動をすることにより会長を支えたいとの気運が、各地区で持ち上がっております。

当地区も「プロジェクト3900」と銘打って、各クラブの皆様は、既に日々目標に向けて、最後のご努力を頂いているものと拝察いたします。しかし、現状は2012年7月期初に3616名の会員が、2013年2月末においては、3666名に増えただけです。新入会数が176名、退会数が129名、純増47名という極めて厳しい数字です。目標3900名にはほど遠い現状です。このような現状は多かれ少なかれ全国34地区で見受けられます。

2012年9月に開催された「全国ロータリー・コーディネーターセミナー」において、松宮 剛RI理事、RI会員増強・維持委員会、第1、第2、第3ロータリー・コーディネーターの皆様方は、田中RI会長を支援する方策を発表されました。『SAKUJI作戦』です。その時、このセミナーに出席した本年度地区会員増強委員長を中心とした地区指導者の皆さんの反応は、実施すべしという意見が大半を占めたようです。

この作戦は会員増強を達成するためのサクセス・ジャパンから『SAKUJI作戦』と命名しましたが、田中作次会長の名前をもじっております。命名につきましては、田中作次RI会長の了解を得られたようですが、その際に、作戦を実現するように強い要望を出されたようです。それに加え「特に、ロータリーに入会し本当に良かったと思う人に、是非あの人にも入会して欲しいと伝わるような気持ちで、紹介状を書いて欲しい、決して強要してはならないと。日本には入会を待っている人がまだまだ沢山いるはず」と力強く語られたとのことです。

簡単に申せば、RI第2660地区以外にお住まいの皆様方のお知り合いで「ロータリアンにふさわしい人」がいらしたら、お知り合いのお住まいの地区に紹介をする、というシステムです。このことが、いずれRI第2660地区に他地区から「発掘されていないロータリアンにふさわしい人」の紹介につながるものと確信いたします。直接自分のクラブ会員とはなりませんが、まず他人のために、やがて自分のクラブにも帰ってくると言う、ロータリーの精神に基づき、大きな課題達成のため発想を変え全日本で達成しようとするものです。

3月末の当地区の登録状況は、登録クラブ60クラブ、他地区への紹介者数2名という状況です。『SAKUJI作戦』は次年度も継続されていきますので、更に多くのクラブ、多くの被紹介者のご登録をお願い申し上げます。

2012-2013年度 IM第7組報告
「IMと絆」

大阪船場RC 会長　片岡 清夫
幹事　中村　一
IM実行委員長　高階 貞男

我が大阪船場RCは、RI第2660地区（大阪府北部）第7組に属しています。RI第2660地区には8つの組があり、7組は大阪「ミナミ」と呼ばれている商都大阪のど真ん中、大阪市中央区を中心に活動する11のクラブで構成されていますが、クラブ間の交流はなかなか困難な状況にあります。

2011年3月11日の東日本大震災を機に第7組では共同事業を立ち上げようと各クラブの幹部が現地を訪れ、冷蔵庫や軽自動車などを共同で寄贈しました。この未曾有の大災難から立ち上がるために何が大切かを考えたとき、人と人との絆の大切さに思い至ったのでしょう、メディアからもこの「絆」という言葉がしきりに流れておりました。

私達は、今年度のIMのテーマを何にするか考えた時、この「絆」をキーワードとすることを躊躇なく選択しました。

そして、ガバナーの今年度の方針を斟酌したIMのテーマを「育もう絆を深め未来の力を」と定めました。ここで言う絆は基本的には青少年との絆を大切にしながら、その育成を考えようということですが、同時に、クラブ会員間の絆、クラブ間の絆を深めつつ、目指す奉仕活動に乗り出そうという願いも込めております。3月2日（土）のIM当日は、東京都内の公立中学校初の民間校長を勤められ、地域社会との連携を深めつつ、見事、学校改革に成功され、現在東京学芸大学客員教授をしておられる藤原和博氏に講演をお願いし、上述のテーマについて分かり易く面白いお話をして頂き、参加者に深い感銘を与えることができました。その成果でしょうか、200名の参加会員に用意した講演者の著書が殆ど完売になり驚かされました。

また、第2部として休憩時間のティータイムを利用し、初めての試みとしてミニコンサートを行いました。これは、

各クラブの音楽愛好家が集い数回のレッスンで、ギターとフォークソング、ピアノと室内楽、混声合唱団がそれぞれ他クラブの仲間と合同で演奏し、最後には合唱団と室内楽が合同で東日本大震災の復興応援歌である、NHKで人気の「花は咲く」を演奏し、参加会員全員が心から合唱され、ともに誓い新たに心を通じあえた時、感動と感謝の声で万来の拍手をいただきました。

第3部は「若者は今の社会をどうとらえているか」「若者に伝えるべき変わらない価値は何か」「若者の未来のため、世代間の絆を深めるため、ロータリークラブは何をなすべきか」の3テーマについてテーブルディスカッションが行われ、22テーブルからとても貴重な意見が出されました（後日、記録編集）。

IMのミーティングも兎角パターン化し、著名な先生やタレントを呼び基調講演をもとにテーブルディスカッションを行うなどに集約されてきましたが、今回のIMについては「聴く、歌う、親睦を図る、議論する」という、いわば「研修と友好促進」の二本柱を追求し、更にはRCのあるべき姿が検討され、成功裡に終えることが出来たことは7組の大きな成果と考えました。加えて、約1年の準備期間を通じて、会員同士が結束して行動したことにより、クラブ内の絆もより一層深くなったことも大変な喜びであります。

米山奨学生終了者 終了式・歓送会

米山奨学委員会 委員
田中 隆弥（池田くれはRC）

日　時：2013年2月24日（日）
場　所：ハイアットリージェンシー大阪
参加者：高島凱夫G、近藤雅臣PG、若林紀男PG、磯田郁子地区研修委員、地区米山奨学委員会 田中眞人委員長、西谷雅之副委員長、吉田悦治副委員長、福田治夫、河内幸枝、近藤菜穂子、島井宏子、古城紀雄、田中隆弥各委員、大学研究室指導教官、米山奨学生学友会、各クラブ会長・幹事、米山奨学委員長、カウンセラー　計83名

2013年2月24日（日）、ハイアットリージェンシー大阪にて、2012-2013年度『地区米山奨学委員会主催 米山奨学生終了者 終了式・歓送会』が開催されました。

第一部は、田中眞人地区米山奨学委員長より「本日は終了式であるがこれからが本当のスタート。過去と他人は変えられないが未来と自分は変えられる。ひとつの出会いを大切に」との歓送の言葉で始まり、奨学生一人ひとりの名前が読み上げられた後、終了者を代表してユオン・バン・ビン君より「2年間、カウンセラーの橘高先生始め池田RCの皆様には大変お世話になりました。毎月出席した例会や様々な体験を通じてとても大きな財産を戴きました。これからもロータリーの奉仕の精神を忘れることなく社会に貢献し、日本とベトナムの架け橋として相互理解や友好を深める努力をしたいと思います」という素晴らしい挨拶がありました。それに対して高島Gは、まず指導教官、世話クラブ、カウンセラー、米山奨学生学友会に対し感謝の言葉を述べられ、さらに終了者全員に対し「日本で学んだことを胸に刻み、日本人が持っている他人を思いやる心を自国の人たちや友人に伝えてほしい。ロータリアンとの絆を大切にこれからも世話クラブやカウンセラーと連絡を取り続けてほしい」と、激励の言葉を戴き無事に終了式を閉会致しました。

第二部の懇親会では、近藤PGより終了者に対してご祝辞を戴いた後さらに「83歳になる私はこれからも太く長く華やかに生きてゆく。絶対に皆さんに負けるつもりはない。共に頑張りましょう!」と、ユーモア溢れる激励の言葉も戴きました。そして若林PGの「終了者それぞれが次のステージで大いに活躍して戴くことを祈念して」との乾杯のご発声後、和やかな雰囲気の中、会食・懇親が進んでいきました。懇親会の途中での終了者の朱翔さん（吹田RC）、ペンピニット・サシウィモンさん（大阪梅田東RC）の挨拶では感極まるロータリアンがいたり、去る11月17日（土）に大阪科学技術センターで『第3回米山記念奨学生ふれあいスピーチコンテスト』が開催され、見事最優秀賞に輝いた張硯君（大阪大手前RC）のスピーチでは世話クラブとの深いふれあいの話が会場全体を感動の渦で包み込んだりしながら、最後に西谷地区米山奨学副委員長の「今あなたたちが受けた恩は私たちに返すのではなく、将来、あなたたちより若い世代に返してほしい。いつまでも何らかの形でロータリアンと関わってほしい」との挨拶をもって閉会となりました。

今年度、奨学生をお世話してくださいましたカウンセラーを始め、世話クラブの皆様のお陰で奨学生も無事に巣立っていくことができました。心より深く感謝申し上げます。地区米山奨学委員会は、今後も奨学生を温かく見守ってゆきたいと思います。そして将来、巣立っていった奨学生たちが日本と世界を結ぶ平和の架け橋となってくれることを祈念し、ご報告とさせて戴きます。

2012-2013年度
第2回クラブ国際奉仕委員長会議 報告

国際奉仕委員会 副委員長
栗原 大（大阪フレンドRC）

日時：2013年3月16日（土）14:00～16:00
会場：薬業年金会館 601号室

2012～2013年度 第2回クラブ国際奉仕委員長会議を高島凱夫G、岩田宙造PG、福家宏GE、6名のG補佐、7名のG補佐E及び各クラブの現・次期国際奉仕委員長約140名の参加を頂き開催いたしました。

●高島凱夫G 開会のご挨拶
次年度から始まるFVPの心得、そしてリスボン国際大会への177名余の参加予定に対し、感謝の言葉を頂きました。

●地区国際奉仕委員会 小林哲委員長 挨拶と事業報告
事業報告では各クラブの活発な国際奉仕活動に感謝し、金額は小さくても姉妹クラブや友好クラブと協同でクラブ独自の人道的奉仕事業をどのように達成するのかが、国際奉仕の原点であるが、規模が大きい事業には財団補助金を積極的に利用されたい。今年度MGに関しては申請した総てのクラブの事業が承認され、無事クロージングに向かえるように地区委員共々ｻﾎﾟｰﾄする。また　旧WCSの名称は再度地区研修委員会で検討し、近日中に各クラブへ変更の報告を致しますのでご注意ください。「世界協同奉仕基金」は今年度6月末に国際ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄが無いクラブにつきましては請求させていただく事をご了承ください。今年度も残りわずかですが、まだまだ国際奉仕活動

ができる期間はございます。またリスボン国際大会への出席もまだ間に合います。最後に、各クラブの益々の活発なる活動を願う旨の挨拶がありました。

●地区財団FVP委員会 四宮孝郎副委員長
国際奉仕と地区補助金（DG）について。新しい制度により窓口が一つになります。難しい仕組みではなく地区やクラブが裁量権を持って補助金を使えるようになっていますとお話されました。

●地区財団FVP委員会 宮里唯子委員長
国際奉仕とグローバル補助金について。グローバル補助金の詳細な申請手順などを含め、授与と受諾の条件2013年度1月版が最新のものになる件など次年度の国際奉仕委員会にとって実践的な内容をお話くださいました。

●福家 宏GE 講評
RIからの3つの戦略を説明して頂き、RIが変革の時に向け、そして私たちの一人一人がR財団へ預けた寄付金の、各クラブでの有効活用を推進されました。

●岩田宙造PG 閉会の挨拶
補助金を有効活用していただきさらなるクラブの発展へと結びつけて頂きたいと話されました。

＊会議についてご質問等がございましたら、地区の方へメール等で頂けます様お願いいたします。

青少年交換 東京研修旅行

青少年交換委員会 委員長
角谷 真枝（茨木西RC）

3月20～22日、2泊3日の東京研修旅行を行いました。参加者は来日学生6名、派遣候補生3名、ローテックス（昨年、一昨年交換プログラム終了者）7名、交換委員会委員4名、合計20名の参加でした。行程は次のとおりです。

1日目、東京駅から徒歩で、丸の内を通り、皇居広場の散策、二重橋付近で記念撮影。続いて徒歩で国会議事堂見学を行い、浅草寺界隈を楽しんだ後、地下鉄で品川の宿舎へもどりました。丸の内周辺は、この数年でスマートに変化し、まるでアメリカ大都市のダウンタウンのようでした。ローテックスの一人が「久しぶりに、留学していたアメリカへ行ったのですが、お店等も日本に出店している同じ店なので、アメリカに帰ってきた!という感慨が無かったのがある面さびしい気がしました」と言っていたのが印象的でした。その逆も然りでしょう。その点皇居の佇まい、近代立法府の象徴、国会議事堂の揺るぎない姿は我々を大きく包んでくれるようで、かえって安らぎを感じました。今回の移動は、各人がSuicaカードを持ち、総てJR、地下鉄、徒歩でしたので、日頃は車移動の生活を送っている来日学生や、私のような年寄ロータリアンには少々きつかったのですが、とても良い経験になりました。

2日目、日本でしか経験できないディズニーシーで1日過ごさせました。特に、7月からの派遣を前に、少々内気なことが気掛かりな派遣候補生達にとって、こういった機会と時間は積極性を得る為に必要でしたし、また役に立ったように思います。

3日目、スカイツリーに上り、東京一円の眺望を楽しんだ後、秋葉原へ行き、大阪への帰路につきました。このプログラムに参加し来日した学生達も、プログラム終了まであと3ケ月を残すばかりとなりました。殆どの学生が6月末には帰国する予定です。東京はこれからもどんどんグローバル化した様相になっていくでしょう。今回参加した学生達が今の東京をしっかり、目に焼き付けてくれた・・それだけでも十分この研修旅行の成果があったと思います。参加して頂いた方々には心から感謝いたします。

あつまっ会 報告

あつまっ会実行委員長
石田 肇（東大阪東RC）

平成13年3月24日（日）に東日本大震災の被災者支援事業の一環として、東大阪東ロータリークラブが企画しました「あつまっ会」をホテル・セイリュウにおいて開催いたしました。

「あつまっ会」は職業奉仕と社会奉仕の共同事業として、大阪にお住まいの被災者を対象に、1日ゆっくり演芸などのイベントを楽しんでもらいながら、ふるさとグルメを含む食事をしてもらい、カラオケ大会や抽選会、その後ホテルの天然温泉に入ってもらい、会員から提供のお土産たっぷりお持ち帰りいただく、クラブの会員全員が参加出来る奉仕活動として、1年ほど前から辰巳会長が提案をして、実行委員会組織を作り進めて参りました。

今年度は東大阪市内に5クラブある東輪会（東大阪RC・東大阪中央RC・東大阪西RC・東大阪みどりRC・東大阪東RC）のホストクラブを我がクラブが担当することになりまして、前年度末の各クラブの会長・幹事歓送迎会の席上で協賛を呼びかけたところ、快諾をいただきまして協賛金各クラブ5万円とお土産や景品に使用する品物の提供をいただき、我がクラブの会員からの提供品と合わせると被災者に喜んでいただけるボリュームたっぷりなものになりました。

ネーミングですが、東北地方では会合に集まるときに「あつまっかい」と呼びかけるそうで、「かい」をもじって「会」にいたしました。

一番困ったことは関西にもたくさんの被災者の方がお住まいになっておられるのはわかっており

ましたが、情報が錯綜しているのと個人情報の保護の問題で私どもの東大阪東ロータリークラブが直接コンタクト取ることが非常に難しいことは判明いたしまして、東大阪市社会福祉協議会の共催と大阪市社会福祉協議会の協力をいただき、案内のチラシの配布、応募していただいた方々への入場整理券の配布をすべて代行していただきました。当初登録が200名近くまでいただいたのですが、2月から3月末にかけてふるさとへお帰りになる方が増えたのと、当日ご病気で欠席の方がおられまして、32世帯、大人57名・子供30名の合計87名方がご来場いただき、当日出席したロータリアン、イベントの出演者も一緒に食事をいたしまして結局会場がいっぱいの状態になりました。

東大阪東ロータリークラブが誇るコーラスグループのRフロイデのオープニングコーラスに始まり、桂 団朝さんの落語、キッズダンスや琉球舞踊、そして地元出身の歌手・生駒尚子さんの河内音頭ショーなどを楽しんでもらい、その後、桂　団朝さん軽妙な司会も加わり、餅つき大会やカラオケ大会そして抽選会などで大いに盛り上がりました。お帰りには提供いただいた品物（ロータリアンが3日間かけてきれいにラッピングしました）のお土産を受け取ってもらい、参加いただいた被災者の方から感謝の言葉をいただいた時は、会員一同今回の奉仕活動を企画して良かったなと実感いたしました。

ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長
溝畑 正信（東大阪東RC）

【リスボン国際大会 寄付者晩餐会】
リスボン国際大会にて、「大口寄付者晩餐会」「遺贈友の会晩餐会」「アーチC.クランフ・ソサエティ晩餐会」が開催されます。大口寄付者（メジャードナー）とは、ロータリー財団への寄付累計額が10,000ドルに達した寄付者を指し、「遺贈友の会」とは、遺産の一部（10,000ドル又はそれ以上）の受取人としてロータリー財団を指定される寄付者の会です。また、アーチC.クランフ・ソサエティとは、ロータリー財団への寄付累計額が250,000ドルに達した寄付者の会です。
それぞれの対象者にはリスボン国際大会での晩餐会の招待状が送られています。是非ご参加いただきお楽しみ下さい。お申し込みは5月10日までに
www.regonline.com/trfevents2013 又は日本事務局財団室を通じてお手続き下さい。

ロータリー財団の補助金制度（未来の夢）
【最新情報】
地区補助金とグローバル補助金の「授与と受諾の条件（2013年7月～）」が2013年1月付で更新されています。主な変更点は以下の2点です。

Ⅳ.申請方法
両代表提唱者（地区またはクラブ）のみが資格認定を受ける必要があることが明記されました。

Ⅴ.旅行方針
補助金受領者の旅行は国際ロータリートラベルサービス（RITS）を通じて手配します。対象となるのは、グローバル補助金や地区補助金の奨学生や職業研修チーム、パッケージ・グラントで旅行するVTTチームなどの海外渡航費に補助金を使う場合です。RITSの連絡先は、<ロータリーの補助金>ページに掲載される予定です。
今まではロータリーの条件を満たす保険に旅行者本人が加入し、経費に補助金を利用できることになっていましたが、今後は、旅行のために補助金を受領するすべての人には、国際ロータリー指定の保険が自動的に適用されます。受領者の希望や留学教育機関、職業研修の実施地等が追加の保険加入を義務づけている場合、その追加の保険への加入は旅行者本人の責任となり、補助金の対象外となります。

新しい補助金制度における奨学金資料が更新されています。保険については、更新されていない資料もありますので、上記旅行方針をご確認下さい。

【2013年リスボン国際大会でのワークショップ】
6月23日～26日まで、ポルトガルのリスボンで開催されるRI国際大会では、次のようなロータリー補助金に関する分科会（ワークショップ）も開かれます。
・職業研修チーム（VTT）
・グローバル補助金申請書記入方法101
・グローバル補助金申請書記入方法102
・ロータリー奨学金の機会
・変化のためのパートナー：ロータリーの戦略パートナー
・水と衛生
・母子の健康
・疾病予防と治療
・平和と紛争予防／解決
・識字率向上と基本的教育
・経済と地域社会の発展

【ポリオ症例数】
2013年3月27日現在のポリオ症例数です。

	2013年 1月1日～3月27日	2012年
アフガニスタン	1	37
パキスタン	5	58
ナイジェリア	10	122
インド	–	–
ポリオ常在国以外	0	6
世界合計	16	223

現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。昨年の同時期のポリオ発生件数は40例でした。

【ファースト・クラス・イニシアチブ】
ロン・バートンRI会長エレクトの呼びかけで、全世界の地区ガバナー・エレクト全員が国際協議会までに寄付し、ロータリー史上初めての功績を残しました。この成功例を各地区レベルにも広げようと、今度は地区ガバナー・エレクトが地区内クラブ会長エレクト全員にリスボン国際大会までに寄付に参加するよう呼びかけています。地区内クラブ会長エレクト全員がロータリー財団に寄付をした際には、“ファースト・クラス・バッジ”が贈られます。

災害支援プロジェクト報告（第23回）

災害支援プロジェクト 委員長
岡部 泰鑑（大阪城南RC）

1.「仙台空港をバナーで埋め尽くし被災者を見守る」プロジェクト

1月に「仙台空港をバナーで埋め尽くし被災者を見守る」プロジェクトへのご参加を地区内RCにお願いいたしましたが、現地の写真を入手いたしましたので掲載いたします。（写真提供：東大阪東RC 吉﨑広江会員）

2.災害支援地区基金の状況

災害支援地区基金の状況（2013年4月11日現在）

【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川RC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川RC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
19	大阪城南RC	800,000円	
20	PSC（財団奨学生OB）	3,000円	
21	東大阪東RC	100,000円	
22	八尾東RC	50,000円	
23	大阪ユニバーサルシティRC	50,000円	

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
24	豊中-大阪国際空港RC	50,000円	
25	大阪リバーサイドRC	50,000円	
26	大阪西南RC	100,000円	
27	大東RC	50,000円	
28	大阪中央RC	50,000円	
29	大阪難波RC	50,000円	
30	大阪フレンドRC	50,000円	
31	東大阪みどりRC	50,000円	
32	大阪西北RC	50,000円	
33	大阪うつぼRC	50,000円	
34	くずはRC	100,000円	
35	寝屋川RC	50,000円	
36	大阪咲洲RC	50,000円	
37	茨木西RC	50,000円	
38	茨木RC	50,000円	
39	豊中千里RC	50,100円	
40	利息	139円	
41	大阪北梅田RC	50,000円	
42	香里園RC	50,000円	
43	八尾中央RC	50,000円	
44	大阪大手前RC	100,000円	
45	東大阪RC	100,000円	
46	大阪心斎橋RC	50,000円	
47	高槻西RC	50,000円	
48	大阪城南RC	6,417円	
49	大阪フレンドRC	6,270円	
	合計	4,781,020円	

【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社（八尾中央RC申請分）	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
7	高槻RC	470,000円	地区基金申請No.48
8	振込手数料	600円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	250,000円	地区基金申請No.49
10	振込手数料	300円	
11	千里メイプルRC	208,000円	地区基金申請No.50
12	振込手数料	600円	
	合計	1,889,900円	

【残高】

	預金残高	2,891,120円	2013年4月11日現在

米山奨学委員会/ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2013年2月末　全国寄付金合計額・・・・・・・・・・・・・・1,056,377,705円（前年度比2.68%増）

第2660地区寄付金合計額・・・・・・・・・・・61,718,750円（前年度比1.28%減）

全国寄付合計トップ10

1.	第2650地区	76,038,617円
2.	第2660地区	61,718,750円
3.	第2750地区	61,071,293円
4.	第2760地区	57,687,655円
5.	第2590地区	53,343,700円
6.	第2770地区	51,494,100円
7.	第2580地区	42,926,569円
8.	第2820地区	40,313,500円
9.	第2780地区	36,356,600円
10.	第2710地区	33,959,480円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。（2013年2月）

氏名	回数	クラブ名
村木　茂	2回目	新大阪RC
光信　昌明	6回目	大阪城南RC
寺崎　正也	1回目	大阪城北RC
角本　浩一	2回目	大阪城北RC
西原　芳博	1回目	大阪難波RC
久保　幸一	1回目	大阪難波RC
川口　栄計	1回目	大阪難波RC
石川　益三	1回目	大阪難波RC
井上　満昭	1回目	大阪難波RC
服部　潤承	1回目	池田くれはRC
田中　隆弥	2回目	池田くれはRC
山内　邦夫	3回目	池田くれはRC
秀浦　宣夫	1回目	東大阪西RC
柳山　稔	1回目	東大阪西RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。（2013年2月）

クラブ名	回数
大阪難波RC	51回目

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。（2013年2月）

氏名	クラブ名
東村　正剛	大東RC
藤原　輝之	大阪難波RC
柳山　稔	東大阪西RC
三浦　均	守口RC

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。（2013年2月）

氏名	回数	クラブ名
石津　良行	1回目	東大阪西RC
天野　正亮	2回目	東大阪東RC
須﨑　洋一	5回目	東大阪東RC
森　恕	2回目	大阪西北RC
辰野　久夫	1回目	大阪東RC
北村　寅雄	2回目	大阪西RC

2013年3月度
会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	3月末会員数 全員	3月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第1組	池田	36	35	2	2	3	-1	3	69.34	63.34
	池田くれは	29	28	1	1	2	-1	4	97.25	81.57
	箕面	21	25	0	5	1	4	4	85.57	76.26
	箕面千里中央	23	22	0	0	1	-1	5	83.33	81.48
	豊中	45	45	4	3	3	0	3	89.16	73.53
	豊中南	30	28	2	0	2	-2	4	80.03	72.40
	豊中-大阪国際空港	19	21	0	2	0	2	4	56.73	55.54
	豊中千里	37	38	3	1	0	1	3	94.39	90.45
	小計	240	242	12	14	12	2		81.98	74.32
IM第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	3	94.40	78.80
	茨木東	39	39	4	0	0	0	4	86.52	75.71
	茨木西	29	29	6	0	0	0	3	86.21	74.71
	千里	36	39	0	4	1	3	4	87.82	76.81
	千里メイプル	22	22	2	1	1	0	4	84.44	80.11
	摂津	40	40	2	2	2	0	5	90.84	71.76
	吹田	62	59	8	0	3	-3	3	96.36	89.13
	吹田江坂	38	36	2	0	2	-2	4	92.97	84.38
	吹田西	47	48	2	2	1	1	3	100.00	84.45
	高槻	50	50	6	4	4	0	3	85.06	80.32
	高槻東	37	36	1	2	3	-1	5	97.05	94.74
	高槻西	22	20	0	1	3	-2	4	95.00	82.50
	小計	446	443	36	17	20	-3		91.39	81.12
IM第3組	大東	44	44	0	2	2	0	3	100.00	93.83
	大東中央	26	27	11	1	0	1	3	81.39	71.01
	枚方	38	41	0	8	5	3	4	89.39	77.49
	門真	29	32	6	3	0	3	4	88.29	74.47
	交野	31	32	1	1	0	1	3	87.52	86.37
	香里園	14	14	0	0	0	0	4	94.65	80.36
	くずは	57	54	0	1	4	-3	3	77.24	67.39
	守口	41	42	3	3	2	1	3	83.49	74.41
	守口イブニング	26	27	4	1	0	1	4	89.82	79.63
	寝屋川	40	42	5	2	0	2	5	90.00	80.48
	四條畷	11	12	0	1	0	1	3	100.00	100.00
	小計	357	367	30	23	13	10		89.25	80.49
IM第4組	東大阪	67	70	0	4	1	3	3	89.45	78.45
	東大阪中央	35	33	0	2	4	-2	3	93.18	85.35
	東大阪東	59	60	3	2	1	1	4	78.03	65.87
	東大阪みどり	26	30	1	4	0	4	3	76.65	64.45
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	96.25	62.49
	大阪柏原	28	31	2	3	0	3	4	94.88	86.34
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	3	75.00	64.58
	八尾	64	62	0	2	4	-2	3	78.92	77.07
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	4	88.46	84.12
	八尾東	23	25	1	2	0	2	5	79.30	63.94
	小計	366	376	14	20	10	10		85.01	73.27

IM組	クラブ名	7月期初会員数	3月末会員数 全員	3月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ出席率
IM第5組	大阪中央	45	45	5	3	3	0	4	91.49	75.45
	大阪堂島	32	30	1	1	3	-2	4	94.16	84.16
	大阪北	195	200	0	8	3	5	3	77.21	64.82
	大阪北梅田	51	50	3	1	2	-1	4	77.50	65.50
	大阪西	70	75	0	6	1	5	4	83.52	75.53
	大阪大淀	54	52	0	0	2	-2	4	80.90	71.86
	大阪リバーサイド	36	35	7	2	3	-1	4	82.48	68.66
	大阪西北	53	50	0	1	4	-3	3	85.08	75.76
	大阪そねざき	36	36	22	2	2	0	3	94.28	92.45
	大阪梅田	27	29	1	2	0	2	4	80.71	73.01
	大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	4	87.92	74.00
	大阪ユニバーサルシティ	29	32	5	3	0	3	4	90.68	76.27
	小計	654	663	44	32	23	9		85.49	74.79
IM第6組	大阪	255	258	0	15	12	3	5	70.42	56.21
	大阪東	118	116	0	7	9	-2	4	89.74	75.35
	大阪東淀ちゃやまち	31	31	3	1	1	0	3	91.30	72.47
	大阪城東	42	43	5	3	2	1	5	90.64	86.17
	大阪中之島	29	28	2	3	4	-1	4	90.04	72.98
	大阪大手前	36	37	3	1	0	1	5	94.12	80.58
	大阪城北	53	52	3	1	2	-1	3	75.81	75.00
	大阪天満橋	67	69	0	3	1	2	4	83.29	78.15
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	83.60	76.34
	大阪–淀川	33	31	3	0	2	-2	5	92.89	84.20
	新大阪	34	34	0	4	4	0	3	82.35	77.45
	小計	732	734	19	39	37	2		85.84	75.90
IM第7組	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	3	91.29	75.36
	大阪本町	25	26	2	6	5	1	3	89.54	81.59
	大阪御堂筋	33	34	2	3	2	1	4	86.72	74.22
	大阪南	142	146	0	11	7	4	4	83.08	72.97
	大阪難波	46	45	0	0	1	-1	4	88.57	78.60
	大阪なにわ	25	28	2	4	1	3	4	89.21	84.68
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	3	92.86	88.41
	大阪西南	99	98	18	3	4	-1	3	100.00	73.47
	大阪船場	40	42	0	3	1	2	4	89.50	79.75
	大阪心斎橋	36	36	0	2	2	0	5	96.06	86.05
	大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	4	97.18	86.78
	小計	515	526	34	34	23	11		91.27	80.17
IM第8組	大阪平野	31	32	3	2	1	1	4	100.00	75.84
	大阪イブニング	16	15	3	1	2	-1	4	85.31	68.85
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	100.00	94.95
	大阪咲洲	19	18	1	0	1	-1	3	88.89	75.93
	大阪天王寺	59	57	0	1	3	-2	4	87.90	76.24
	大阪帝塚山	55	53	4	1	3	-2	3	80.59	76.27
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	91.84	69.41
	大阪アーバン	28	24	7	0	4	-4	3	77.78	69.44
	小計	309	301	18	6	14	-8		89.04	75.87

合計	クラブ名	7月期初会員数	月末会員	女性会員	入会者数累計	退会者数累計	増減		平均出席率	ホームクラブ平均出席率
	83	3619	3652	207	185	152	33		87.4	77.0

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

黒田 謙三 会員（東大阪中央RC）
2013年3月6日逝去（享年89歳）
会長
米山功労者、ポール･ハリス･フェロー

山田 寿三 会員（八尾RC）
2013年3月10日逝去（享年71歳）
会計
米山功労者、
マルチプル･ポール･ハリス･フェロー

飯原 啓吾 会員（新大阪RC）
2013年4月6日逝去（享年84歳）
会長、職業奉仕委員長、クラブ奉仕委員長、分類委員長、増強委員長、他
米山功労者（マルチプル）、マルチプル･ポール･ハリス･フェロー

お知らせ

●門真ロータリークラブ

門真ロータリークラブの寄付データが訂正され、2011-12年度100%財団の友クラブとEREYクラブに認証されました。

●大阪本町ロータリークラブ　事務局移転

移転日 : 2013年4月9日（火）
移転先 : 〒542-086 大阪市中央区西心斎橋1-10-4 エースビル5階
（TEL、FAX、メールアドレスは変更ありません）

●ラジオ大阪「あなたのそばにロータリー」放送のお知らせ

広報委員会委員長
林 邦彦（大阪西RC）

広報委員会では、RIの方針である「公共イメージのアップと認知度の向上」のため、第2660地区としての広報活動として、2012-13年度は、JR大阪駅での電子広告（デジタルサイネージを、2012年8月と2013年1月-2月に4週間ずつ合計8週間行いました。これに加えて、ここ数年行っている、ラジオ大阪での「あなたのそばにロータリー」のラジオ番組を放送しております。放送期間, 放送時間は以下のとおりです。

2013年4月3日（水）から6月5日（水）まで
毎週水曜日10回に亘って午後4時12分頃から
（但しラジオ大阪側の都合により、延期などの変更がなされる可能性がありますので、ご承知おきください。）

村橋代表幹事、ガバナー補佐の皆様（IM第6組については, ガバナー補佐エレクト）、福家ガバナーエレクトに、順次出演していただいております。皆様は、それぞれの立場で、ロータリー歴や、これまでの奉仕活動等をお話しいただいております。一般の方にもロータリー活動の良さを知って頂き、会員増強にもつながる話題になっています。既に４月分は放送が終了しておりますが、後半の放送につきまして、是非お聞き下さい。
よろしくお願いいたします。

文庫通信（307号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。　以下資料のご紹介を致します。

最近の「ロータリー情報」より（2）

◎「奉仕の理想と二つの標語」
　安孫子貞夫　2013　2p（D.2800月信）

◎「Awarenessは対内が基本」
　大之木精二　2013　1p（D.2710月信）

◎「RIの戦略計画は何処までクラブを活性化できるか」
　坂本俊雄・服部芳樹・井上暎夫　2013　7p（D.2720月信）

◎「ロータリーの奉仕と平和」
　朴 柱寅　2012　9p（D.2790地区大会記念誌）

◎「Eクラブの設立・現状と課題」
　杉田 博　2012　10p（D.2710地区大会特集号）

◎「ロータリーを実践し　みんなに豊かな人生を」
　ロン D.バートン　2013　4p（2013年国際協議会講演集）

◎「新世代」
　田中作次　2013　3p（2013年国際協議会講演集）

◎「ロータリーソング誕生秘話」
　岡村 健　2012　6p（福岡南RC月報）

［上記申込先：ロータリー文庫］

◎「DVD／田中作次物語」
　D.2770　2012

［申込先：D.2770　FAX(048)827-0011］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL：(03) 3433-6456　FAX：(03) 3459-7506　http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館：午前10時～午後5時　休館：土・日・祝祭日

月信編集委員会からのおねがい

□ ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

□ 投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

□ 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

□ 今年度の月信につきましては、各クラブ理事･役員･事務局･備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,200円･1冊200円）配布させてただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー　高島　凱夫
- 地区代表幹事　村橋　義晃
- 地区副代表幹事　杉村　雅之
- 担当地区幹事　西田　末彦
- 担当地区幹事　梅原　一樹
- 事務局長　今井　貢二

2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	納多 寿恵子

●所在地･電話･FAX･E-mail

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL : 06-6264-2660
FAX : 06-6264-2661
E-mail : gov@ri2660.gr.jp

●ホームページアドレス

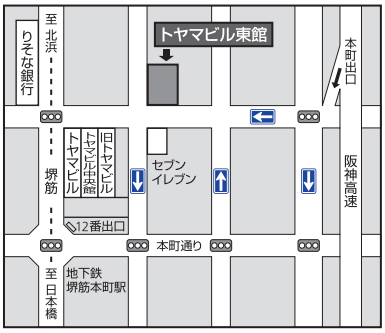
http://www.ri2660.gr.jp/

●勤務時間

9:30～17:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

国際ロータリー 第2660地区
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661
E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661
E-mail : gov@ri2660.gr.jp